

監 第 4 2 号
令和 5 年 5 月 23 日

今 治 市 長 徳 永 繁 樹 様
今 治 市 議 会 議 長 木 村 文 広 様

今治市監査委員 木 原 盛 展
同 平 田 秀 夫

監査結果の報告の提出について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づく令和 4 年度の定期監査を、今治市監査基準に準拠して実施したので、その結果に関する報告を同条第 9 項の規定により次のとおり提出する。

- 1 監査の種類 定期監査

- 2 監査の対象 総合政策部 交流振興局（旧 産業部 交流振興局）
スポーツ振興課
建設部 建設政策局
道路課、用地管理課
建設部 都市政策局
都市政策課

- 3 監査の期間 令和 5 年 1 月 5 日～令和 5 年 5 月 19 日

- 4 監査の着眼点及び主な実施内容

令和 4 年度における総合政策部（旧 産業部）及び建設部主管の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に適合し、正確で、最小の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているかを着眼点とし、関係諸帳簿、書類及び支払証拠書類等の提出を求めるとともに、関係職員から説明を聴取するなどして監査を実施した。

5 監査の結果

監査を実施した結果、概ね適正に処理されていたが、特に個別に改善を要する事項は次のとおりである。

【スポーツ振興課】

(指摘)

- 1 納付された使用料について、担当課金庫において長期間保管し払込がされていないものが見受けられたので、会計規則や出納室発出文書に基づき適切に事務処理されたい。

(意見)

- 1 島しょ部の体育施設については、今後の公の施設等の評価に合わせ、統廃合も含めた地域毎の施設配置を検討していくなかで、指定管理者制度の導入など、民間活力の活用の可能性も含めて検討されたい。

【道路課】

(意見)

- 1 市道やその関連施設及び設備（以下、市道施設）のうち、橋梁、トンネル、横断歩道橋は長寿命化修繕計画を作成しており、また、主要な市道の舗装については長寿命化計画を作成中であり、現在のところ適切に維持管理できている。

しかしながら、今後は、老朽化等により一度に多くの市道施設が更新時期を迎えることが見込まれていることから、デジタル技術の活用等により、データ蓄積や要修繕箇所の情報共有の効率化を図り、計画的で効果的な点検、修繕等の維持管理が実施できるしくみを構築されたい。

【用地管理課】

(指摘)

- 1 道路占用料において、納期限を1か月以上超過して納付されていたものが見受けられた。期限内納付の確認を徹底するとともに、特別な事情で納期限の延長を認める場合は、その旨決裁を受ける等、適正に事務処理されたい。
- 2 道路台帳平面図複写申請書において、交付枚数や金額等の必要事項が記載されていないものが見受けられたので、適切に事務処理されたい。
- 3 道路掘削許可において、道路占用規則に定める書類が申請時点で提出されず、工事着手までに提出することを誓約・確約する書類により掘削許可を決定していたが、工事が着手された以降も必要書類が提出されていなかったものが見受けられたので、速やかに申請者に書類の提出を求めるとともに、誓約書等による許可方法についても検討するようにされたい。

4 通路橋の設置に係る道路占用及び法定外公共用財産の占用における占用料の減免については、道路法施行令の通達に基づき、課内で減免基準を設けていたが、道路占用においては減免基準について決裁を受けておらず、また法定外公共用財産の占用においては現状の事務取扱要領に定める減免基準に適さないと見受けられる事例があったので、今後適正に事務処理されたい。

また、申請地幅4メートルを超える通路橋の設置に係る法定外公共用財産の占用許可において、事務取扱要領に定める理由書が添付されていなかったため、速やかに申請者に書類の提出を求めるようにされたい。

5 法定外公共用財産の売払における申請者との売買契約において、事務取扱要領に定める売買契約書の内容に不備があったため、適切に対応するようにされたい。

6 指定管理者による管理から市直営での管理となった風早駐車場の定期駐車券が、条例施行規則に基づく使用可否の決定がされないまま交付され、また、購入申込書が提出される前に使用料の調定がされていたため、今後は適正に事務処理するようにされたい。

【都市政策課】

(指摘)

1 屋外広告物許可申請について、許可の有効期間が満了しているが、更新手続きができていないものが見受けられたため、当該屋外広告物の設置者を指導し、事務の適正な執行を図られたい。

(意見)

1 平成22年度に開始した旧今治市域の地籍調査の進捗率は8.1%に止まっており、今後の進捗率を向上させるため、国の推進施策等の活用や効率的な調査方法の研究に努められたい。